

看護部長様
会員代表様
会員各位

一般社団法人日本精神科看護協会大阪府支部
大阪府支部長 稲田 由美子
[公印略]

研修会 No. 2512

令和7年度 日精看大阪府支部

看護倫理指導者養成研修会



時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会支部活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこの度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。

業務多忙のこととは存じますが、多数受講下さいますようご案内申し上げます

研修内容の詳細は、別紙をご覧ください。

日 時 : **令和7年12月20日(土) 10:00~16:30**

開場受付: 9:30~

開催方法 : 集合研修 公益財団法人浅香山病院 一般診療科エリア西館 西6講義室

参加費 : 会員 6,050円 非会員 12,100円

定員数 : 40名 限定(お早めにお申込ください)

講師 : 公益財団法人浅香山病院 大谷 美希 先生
社会医療法人北斗会さわ病院 基 ひとみ 先生
社会医療法人杏和会阪南病院 坂本 恵美 先生

申込み方法:

日精看オンライン「manaable (マナブル)」よりお申し込み下さい。先着順
(申込み受付期間: R7.12/1迄)

研修会申し込み
manaable (マナブル) はこちらから →



* 2,640円(税込)のテキスト購入が必須となります。
当日迄に必ず購入をお願いします。テキストは必ずお持ち下さい。
購入の詳細は、別紙またはマナブルでご確認下さい。

注意: この研修会は、自施設(院内のみ)の倫理研修指導にお役立て頂けます。

倫理教育講師養成研修会ではありません。ご注意ください。

問い合わせ先



〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3丁目16番21号

大阪精神医療センター内

(一社)日精看大阪府支部事務局

TEL 072-805-3110(事務局直通) FAX 072-805-3111



令和7年度 日本精神科看護協会 大阪府支部

看護倫理指導者養成研修会

日 時：2025年12月20日(土)10:00～16:30 開場受付9:30～

開催場所：公益財団法人浅香山病院 一般診療科エリア西館 西6講義室

研修会名	看護倫理指導者養成研修会
目的	倫理的観点から組織風土の醸成に資する能力を習得した指導者(看護師)を養成する(学習のねらい) ① 倫理教育を実施する看護師が看護倫理を学ぶ看護職に対して行う教育活動(主に 院内教育)の倫理的指針となる。 ② 精神科医療機関において行う教育活動の倫理的指針となる。 ③ 看護職の所属施設において、その看護職が教育及び評価の対象となる際、「精神科看護職の倫理綱領」がその看護職の権利を擁護する指針となる。
ラダーレベル	A(関係性を構築する力) IV～V E(意思決定を支援する力)IV～V F(看護力を獲得・維持・開発する力)IV～V
修了者	現場での倫理的ジレンマや課題を言語化し、他者と共有、意見交換ができる。 自施設の倫理教育を担うことができる。
修了要件	研修会受講(8割以上の出席)+課題提出

*当日のタイムスケジュール(予定)

	10:00～12:00		13:00～15:00	15:00～16:30
内容	<ul style="list-style-type: none">精神科看護の役割とは精神科看護職の倫理綱領を理解する障害者虐待の定義や類型を学ぶ精神科医療機関における虐待防止倫理カンファレンスの活用		<ul style="list-style-type: none">精神科看護職の倫理を身につける事例を用いて倫理指針を理解する(2～3事例の解説を行う)練習課題を用いたグループワーク/発表	<ul style="list-style-type: none">講師による実践報告(倫理的課題にどのようにして取り組んだのかを実際のケースをもとに共有)テーマを決めてディベートを実施
ポイント	障害者虐待について、法令で定められた対応の基本的な内容を理解する。 また、精神科医療機関で起こり得る虐待について考える。	休憩	本研修会の倫理は、社会規範や道徳心という捉え方ではなく、看護技術として学ぶ。 ルーチン化した業務に倫理的課題が埋められていることを認識して看護の実践を考える。 どのような観点から倫理的感受性を高める必要性を意識できたのかを整理する。	他の施設での実践報告から、自施設での取り組みのヒントを得る。

注 意：研修会場は浅香山病院になります。アクセス方法などホームページなどでご確認の上、お間違いないようお越しください。

事例とワークで深める 日精看の倫理研修指定テキスト 精神科看護倫理実践テキスト

看護の質を高め、より適切なケアにつなげる



【編集】一般社団法人日本精神科看護協会

- B5判・186頁 ● 2024年3月発行
- 定価2,640円(本体2,400円+税10%) ● ISBN978-4-8243-0021-8

「人権尊重」「善行」「知る権利、自律、自己決定の尊重」…
ジレンマを抱えがちな現場で精神科看護の倫理を体現する

精神科看護師に求められる「倫理」についてイラストも使ってわかりやすく解説し、倫理観の醸成に役立てられる一冊。倫理綱領の紹介のほか、臨床で出会いがちな事例を取り上げ、倫理問題が身近に存在することを改めて知り深く考察することができる。院内の研修や勉強会の教材として最適。

第1部 精神科看護の定義と役割

精神科看護の定義
精神科看護の役割とは

第2部 「精神科看護職の倫理綱領」を理解しよう

精神科看護職の倫理綱領とは
倫理指針を理解しよう

主要
目次

目次詳細・
試し読み
はこちら▶



第3部 事例からわかる精神科看護の倫理

Case1 患者さんへの病名告知を家族が拒否した…

Case40 看護師が実施する社会貢献活動の
必要性に疑問が生じた… 【全40Case】

第4部 倫理観を養うために

モヤモヤ MEMO を使ってみよう！
精神科病院における障害者虐待防止対策について
ほか

院内研修（倫理）を効果的・効率的に行うために、
ぜひ本テキストをご活用ください

※本日配布しました研修用パワーポイント資料にも、
完全準拠しています。

日精看オンラインサイトでは、上記テキストを
特価（1割引）にて販売しております。

詳細は「日精看オンライン」にてご確認ください。➡

日精看オンライン

検索

でクリック！



<https://jpna.jp/>